

「JAの会計実務と監査～自己査定・償却・引当編～」刊行について

みのり監査法人編著による書籍が2月に刊行されました。

近年、信用事業を取り巻く環境は大きく変動しています。JA運営の健全性の確保に向けて、正確な自己資本比率算定のために、適正な償却・引当の算定と正確な自己査定は極めて重要な業務といえます。

本書では、第1編では主に制度面、第2編以降では自己査定、償却・引当のそれぞれの観点から、実務に即して整理しております。特に、自己査定については、実務で判断に迷うことが多いと考えられる点について重点的に解説しています。JA等の実務担当者が、組合員や利用者の実態に合致した償却・引当を行い、適時・適切な計算書類を作成する実務にお役立て下さい。

- 「JAの会計実務と監査～自己査定・償却・引当編～」2022年刊行
(編著：みのり監査法人 発行：経済法令研究会)

⇒ [詳細はこちら](#)

出版物のご案内

- 「JAのための会計監査Q&A」2018年刊行
(編著：みのり監査法人 発行：清文社)

⇒ [詳細はこちら](#)

- 「JAのための収益認識基準の会計実務」2019年刊行
(編著：みのり監査法人 発行：清文社)

⇒ [詳細はこちら](#)

- 「JAの会計実務と監査 会計処理・開示実務編」2020年刊行
(編著：みのり監査法人 発行：経済法令研究会)

⇒ [詳細はこちら](#)